

小学校 6年

和食の魅力を伝えよう

高石市立東羽衣小学校

教科

国語・総合的な学習の時間

単元名

発見、日本文化のみりよく

単元でつきたい力

(教科等でつきたい力)

- ・比喻や反復など、表現の工夫に気づく。
- ・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりする。
- ・事実と感想、意見とを区別して書くことができる。

(学校図書館等の活用でつきたい力)

- ・学校図書館などを利用し、日本文化について調べたことやそれに対する考えを文章に表す。
- ・集めた情報を整理する。
- ・複数の観点から情報を集め、比較し、自分の考えをまとめ、発表する。

本単元で育む主な情報活用能力

D-STEP 3, F-STEP 3
G-STEP 3, K-STEP 3

該当番号の詳細内容は

「大阪府情報活用能力

ステップシート」から確認できます。



単元における学習の展開 (全 11 時間) (学校図書館等を活用した時間に☆印)

第 1 次 (4 時間)	○「鳥獣戯画」を読み、ものの見方やそれを伝えるための工夫についてまとめる。 ・絵と文章を照らし合わせながら読み、筆者の評価を捉える。 ・筆者のものの見方やそれを伝えるための工夫について気づいたことをまとめる。 ・筆者の工夫の中で特に効果的だった点を理由とともにまとめ、共有する。
第 2 次 (7 時間)	○図書資料等を活用し、日本文化の魅力の 1 つである和食について調べ、伝え合う。 ・和食についてどのような観点からそのよさや工夫についてせまることができるか考える。 ・自分が選択した複数の観点から、和食のよさや工夫について、図書資料やインターネットで調べる。(☆) (本時) ・集めた情報をもとに、発表の構成を考える。 ・構成をもとに、スライドや資料、意見文を作成する。 ・作成したスライドや資料をもとに、意見を発表し合う。

本時のねらい

- ・和食に関して自分が選んだ複数の観点をもとに、図書資料やインターネットを使って情報を集める。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (5 分)	1. 和食についてどの観点から情報を集めるか確認する。 ・和食の魅力を伝えるために、どのような観点で自分の意見を伝えるか再確認する。	・「鳥獣戯画を読む」の筆者の工夫を思い返し、どのような情報や資料が必要か見通しをもたせる。
展開 (37 分)	2. 自分が選んだ観点に関する情報を図書資料やインターネットを利用して調べる。 ・集めた情報は、必要に応じて図などに整理する。 ・同じ観点の情報でも、複数の資料を調べ、その情報が正しいかどうかを判断する。	・これまでの調べ学習で学んできた情報整理の仕方を提示する。 ・必要に応じて思考ツールや表などのシートを用意する。 ・情報元を記録するようにさせる。
まとめ (3 分)	3. 次時の見通しをもつ。 ・集め、整理した情報をもとに、発表の構成を考え、スライドを作ることを確認する。	・自分が伝えたいことがより伝わるよう、鳥獣戯画や日本文化の図書資料で工夫されていた表現を取り入れていくよう伝える。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・図書資料を中心に情報を集め整理することを年間を通して継続して取り組むことができていた。
- ・子どもたちの生活に直結するテーマであり、そのよさや工夫にせまるためにどのような観点から情報を集めればよいか、考えやすかった。
- ・「鳥獣戯画」や他の図書資料で見られる筆者の工夫を活かして伝えようとする姿がみられた。
- ・子どもたちがこだわりをもって選んだ観点の和食の魅力に興味をもってお互い発表を聞いていた。



図書資料を利用した調べ学習の様子